

会議名	第7回地域自治区予算分科会		公開
日時	令和2年11月4日(火) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鍬田公民館 2階集会室
出席者	(委員) 松澤誠司、杉山康生、渡邊公美、井上こずえ、田中純子、 滝川多嘉子、細田圭介、白井千穂		
	(事務局) 自治振興事務所：松井所長、森下主事		
欠席者	(委員) 柿野秀夫、小林勝則、伊藤竜助	傍聴者	0名
配布資料	次第、AEDの設置について		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の地域自治区予算分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

2 ワークショップ

・ 地域自治区予算事業計画案の検討の振り返り

地域自治区予算事業計画案を検討してきた上で、来年度の協議会委員への引継ぎにあたり、課題整理や検討の振り返りとしてまとめを行った。

追加設置の意見が挙がったAEDについては、資料のとおり引き継ぐこととなった。

<主な意見>

(AEDについて)

委員：AEDは本当に必要か。地域自治区予算で設置したAEDの使用事例はほとんどないと聞いた。ほとんど使う機会はないが、あれば使えるか。八名地区としては本当に6箇所でもいいのか。

委員：確認が必要である。

委員：AEDは費用対効果では言えない。日常管理もできるところに置いてもらいたい。

委員：AED設置にあたっては、費用面、設置の条件等を詰めていく必要がある。今年度、区長会で検討した際には、AEDの設置希望は3行政区からのみであった。

委員：行政区単位ではなく、八名地区全体として考える必要があるのではないかと思う。講習会についても、3行政区のみでなく、八名全体として実施する必要があるのではないか。

委員：AEDの訓練は何回やっても、使い方を忘れてしまう。AEDを使用する際には、看護師や消防関係者など使用できる方もいることを想定していれば、全く使えないことはないと思う。あるに超したことはない。

委員：AEDを使用するにしても、救急救命訓練を積んでおく必要がある。

(検討における課題について)

委員：事業提案を多く出していただき、その中で精査しながら実施する事業を絞り込

んでいくのがいいのではないか。無理に使うことはないが、有効に使えるようにできるとよい。

委員：草刈りに関することも考えていくことも検討課題のひとつだと思う。

委員：教育に関することも、学校やこども園で予算がなくてできないことを取り上げていってはどうか。

委員：夏に暑さ指数が上がるとプールに入れなため、開閉式のような屋根があるといいという意見を保護者から聞く。

委員：事業提案にあたっては、具体的な数量を示してもらえると積算しやすいのではないか。

委員：保護者の中に豊川市の園で勤めていた方がいて、その園では、材料のみ用意してもらい、自分たちで組み立てたという話も聞いた。

委員：地域活動を充実できるような取り組みができるといいのではないか。地域活動を通じて、地域住民同士の交流が活性化していることを感じている。

委員：地域活動の状況を発信できるとよい。

委員：地域拠点としての活動で、より発信できるとよいのではないか。

委員：集会施設の備品整備についても、改めて検討か。

事務局：他自治区において、地域自治活動備品整備事業という事例もあるという情報を得た。八名地域全体として必要な物品を整理し、計画的に配備していくことも考えられる。

委員：各行政区ごとではなく、八名地域全体として必要とするものを考えるべきではないか。

委員：防災については、各行政区ごとに取り組んでいるところではあるが、各行政区ごとの取り組みをそれぞれ共有して、全体を見渡せるところがあると、防災意識などが向上していくのではないか。

委員：地域自治区予算だけでなく、本課予算での対応してくれる事業も含めれば、地域自治区予算の枠はいっぱいになるのではないか。今後は、本課予算での対応も視野に入れながら検討できるとよい。

委員：予算枠いっぱいまで使うということではなく、事業提案の必要性や予算額の絞り込みを行う中で、予算枠と事業計画案との差額が生じることもある。

委員：事業化しなかった事業提案も、絶対やらないというわけではなく、今後も継続して検討していくこともある。

委員：地域自治区予算の使い方について、今は課題解決に使われることが多いが、これからの八名地域の活性化、未来への投資につながる活用も考えてはどうか、との意見を地域住民からいただいた。

委員：区長会と地域協議会が密に連携が取れるとよい。

委員：その連携にあたっては、フローチャートがあるとよいのではないか。

委員：空き家に関する事業提案が挙がっていたが、市広報に古民家再生プロジェクトのことが掲載されており、こういったことも活用してはどうか。

委員：Sバスの見直しなど、公共交通の見直しについても、協議会で話せるといいのではないか。

(欠席委員からの意見を事務局から説明)

引継ぎ事項等については、会長、分科会長を中心としてまとめることとなった。

3 その他

4 閉会

○ AED

- ・設置の条件
- ・費用面
- ・八名地域全体として設置
- ・草刈りに関する提案
- ・教育に関する予算
- ・こども園 プールの日よけ
- 「地味活動」を充実できるように
- 集会施設等の備品整備事業
- 空き家 ⇒ 古民家再生プロジェクト
- 公共交通の見直し

○ 自治区予算で
目の前の課題解決だけでなく
「八名が良くなる案」を
出せるとよい。
(案) 山いんどんぐり植える
↳ 山の保全、どんぐりの活用

○ もと多くの事業計画案を
立てて絞り込む方がいいのではないが、
○ 事業提案にあたり、具体的な数量も
提案してもらいたい。

○ 「各行政区ごと」ではなく、
「八名地域全体」で考える。

○ (防災をはじめとして) 各地区の
状況情報を共有できるとよい。

○ 自治区予算でなくとも、本課予算で
対応してくれる案件もありそれを
積み上げれば、予算枠いっぱいになる?
↳ 本課予算での対応も考慮し、
自治区予算を検討。

◎ 区長会との連携

↳ 連携の
フローチャートが
あるとよい。

区長会での
意見集約
+
協議会での
意見集約